

新庁舎整備基本構想
おでかけワークショップ
報告書

2017.9月

美濃加茂市

目次

はじめに	4
1. おでかけワークショップでの意見まとめ	5
2. 自治会	16
3. 働く世代	22
4. 中高生	28
5. 外国人	60
6. 障がい者	65
おわりに	71

はじめに

美濃加茂市新庁舎整備基本構想策定委員会は、以下のような趣旨のもとに設置されています。

「美濃加茂市では、平成 28 年度から 29 年度にかけて新庁舎を整備するための基本構想を策定いたします。

新たに庁舎の機能を整えるということは市全体のまちづくりに大きな影響を与えます。そこで、専門家や市民の方々と広く協議する委員会を設けました。委員会では、現庁舎の課題整理や新たに求められる庁舎機能の整理、候補地の比較検討だけではなく、「新庁舎をいかしたまちづくり構想」について考えていきます。」

この基本構想策定にあたって、基本構想策定委員会に広く市民の意見を反映させるために、様々な人が訪れる市役所として、どのような機能や配慮が求められるのかについて、無作為抽出で選出された市民と公募の市民で構成される「市民ワークショップ」と、市民ワークショップで補足しきれないテーマを絞った各種の団体（自治会、働く世代、中高生、外国人、障がい者）に「おでかけワークショップ」として、広く意見を聴く場を設けました。

本報告では、1. で 5 つの団体の意見を一覧表として掲げました。2. では美濃加茂市民のために働いてくださっている自治会、3. では働く世代を代表して株式会社ユニバーサル製缶様のご協力を得て実施した報告をしています。

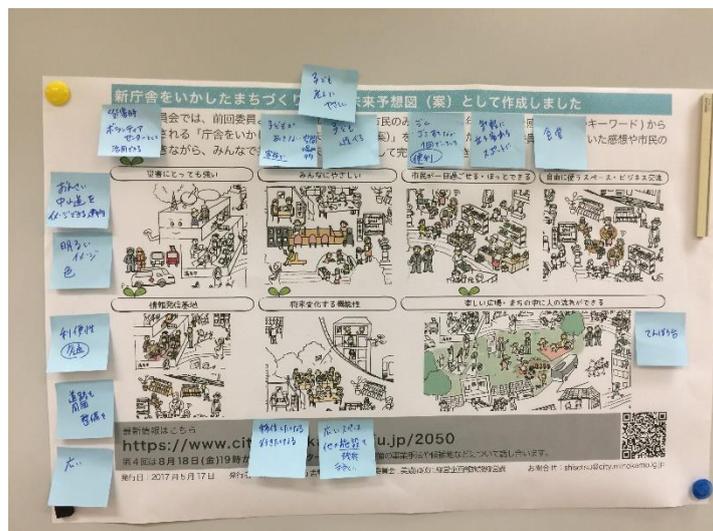
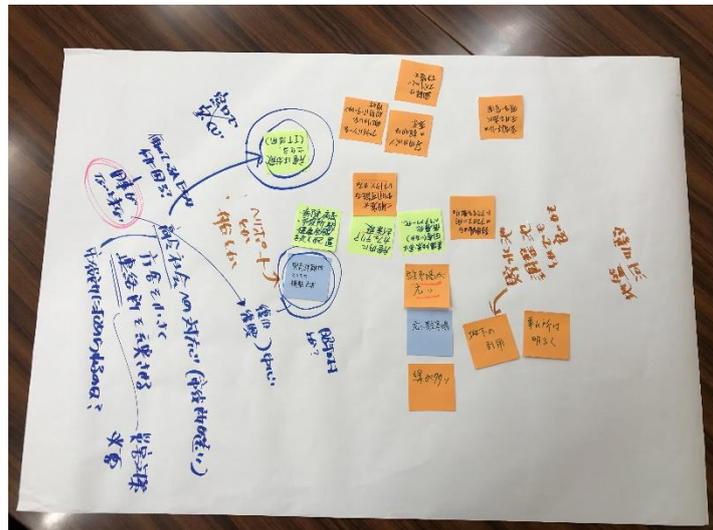
4. では、美濃加茂市内の中学校・高校に呼びかけてまちあるき、30 年後の美濃加茂市を想像し、その中で求められる市役所を考察した報告書を掲載しました。

5. では美濃加茂市の特徴でもある住民の 1 割弱を占める外国人の方のご意見を掲載しました。6. では、もっとも市庁舎のユニバーサルデザインが重視されるであろう障がいを持った方とその介助者または保護者の方からのご意見を掲載しています。

新庁舎整備基本構想策定にあたり、本報告書が委員のみなさまのご検討に資することができれば幸いです。

1. おでかけワークショップでの意見まとめ

全5回にわたって行った、おでかけワークショップで出た意見を項目ごとにまとめました。



おでかけワークショップまとめ一覧表

■災害にとっても強い／防災（市民を守る）

自治会	働く世代	中高生	外国人	障がい者
災害（特に水害）に強い場所				
大雨に強い。そのための駐車場整備（立体で） 地下の利用（貯水池、調整池などでも良いかも） 市役所が立っている地盤は、河川敷 場所は郊外へ移動した方が良い 場所は水害、がけ崩れの心配が無いのがよい 今の場所は水没する	10.28 災害の体験から移設（水害）	水の災害が来ない場所につくる。	木曾川から離れた場所で災害の時に避難できる場所。 （外国人は何かあったらまず、市役所へ行く。）	災害に強い場所に！（特に水害）
避難時・避難場所				
緊急避難所としての機能充実場所 昭和村とかも？ ヘリポートや船で移動や救助の手段を充実させる 災害時の備蓄に配慮する	災害時に避難できるスペース	体育館に避難する。 市役所が集合場所になれば良い。 地下を使う。 災害時の避難場所 バasketコートをつくる（避難場所になる）。 災害時に人が集まれるような設計		避難所、いざという時頼れるように。 福祉避難所を充実させてほしい。特に橋を越えないところに。 災害が起きたとき、すぐに頼れる場所を、市内全域にほしい。みんな駆け込む場所。
平時				
消防署も一緒に寄っていく				
復旧・復興の拠点				
復旧、復興の中心になること 防災のための庁舎	災害時にボランティアセンターになる			

■みんなが使いやすい(1)

自治会	働く世代	中高生	外国人	障がい者
幅広い年齢層				
高齢者も集まる事務所があるといいかな 小さい子どもが遊べる場所	子どもがあきない空間、場所、物(家族でもあきない) 子どもが遊べる 子ども、高齢者にやさしい	子供が遊んで待てるスペースを!	認知症の人にもやさしい。 高齢者に優しい場所。	
バリアフリー	バリアフリー	バリアフリー	バリアフリー	バリアフリー
美濃加茂市は田舎なので、低層化、バリアフリー化 バリアフリー全面	老人を大切にする	バリアフリー 西館とかを作って市役所を分けないで、 建物は一つにしてほしい	バリアフリー	バリアフリーにしてほしい。
通路	通路	通路		通路
駐車場からのアクセスに雨に対する配慮を 駐車場に屋根付き通路をつくってほしい 通路は滑りにくい材質で 動く歩道 車いすの方がすーっと移動することができる	通路を広く(現在は狭いので、両側に人が座っていると通りにくい)	建物の中を広くして欲しい。		もっと広い通路に。 段差のない通路に。 歩きやすくしてほしい。 通路に物が置かれてない方が良い。
	エレベーター			エレベーター
	双子の会があるとき、2人用ベビーカーがエレベーターに入らず並ぶ…大きなエレベーターがあるといい			庁舎内エレベーターをできるだけたくさんつける。 エスカレーターはあぶないので、エレベーターの方が良い。 エレベーターに音声ガイドをつけてほしい。 エレベーターを増やしてほしい。
				点字
				点字表記のある自販機を公共施設に置く。 市役所裏の点字ブロックがわかりにくい。 文章は点字で表記してほしい。バリアフリーであること。 視聴覚障がい者は、庁舎の近くに地下道や音響シグナル、点字ブロックなどをつけて、ヘルパーなしでも新庁舎へ来れる様に。 中途失明の方もるので、点字が読めない人もいるので、CD、カセットテープなどで媒介してほしい。

■みんなが使いやすい(2)

自治会	働く世代	中高生	外国人	障がい者
		トイレ		
		とってもキレイで使いやすいトイレ	みんなに優しいトイレ(洋式)にトイレを広く。 パウダールーム的な場があるといい。 おむつ交換できるトイレ(ゴミ箱も) 手洗いの洗面器をもう少し高い位置にしてほしい。	公衆のトイレを作ってほしい。 庁舎に洋式トイレを増やしてほしい。
目的のところへ行きやすい、相談しやすい			目的のところへ行きやすい、相談しやすい	
誰でも中の様子がすぐわかる(案内版の設置など) 総合案内 職員の顔が分かりやすい(どこの課は誰?) 課の場所をわかりやすくしてほしい プライバシーを配慮した個別パーテーション受付	初めて行っても担当課がすぐにわかるつくり 〇〇課がどこにあるかが分かりにくい 目的とする場(窓口)課などに行きやすく、分かりやすくする 営業時間をわかりやすく 相談窓口は、個別室があるとよい		看板は翻訳にして欲しい。	ていねいに案内してくれる人。 各課へも足を運べるように入口に示してくれる所が欲しい。
その他			通訳	ソーシャル・インクルージョン
広いホール 休憩室がほしい			受付に通訳を置いてほしい。(受付でワンストップ) 通訳は一か所にいてほしい。(現在は4人が一か所、一人は他の場所にいるので相談しづらい) 通訳に直接、聞きたい。(タブレットはプライバシーが守れない。行きたい所を説明しづらい。など)	福祉体験ができる場所がほしい。(文化の森)バリアフリーの意味が分かると良い。 普通の学校と特別支援学校がもっと交流できるようにしてほしい。学活で一緒に遊ぶのがいいかも。誰かを呼んで、みんなで遊ぶのも良い。 支援学校に普通の学校の子が来てほしい。 福祉作業所のスペース(場)や展示販売の場があると良い。 (障がい者も健常者も)子どもたちを遊ばせるスペースがほしい。 障がい者の子どもたちが安心して遊べる場所がほしい。 身障者も健常者も、市民ひとり一人が使いやすい場所がいい。

■市民が一日過ごせる／ほっとできる

自治会	働く世代	中高生	外国人	障がい者
食事、カフェ				
庁舎内にカフェテリアを併設 一般客が利用可能なレストラン、カフェ 食堂のある庁舎	市役所の昼はおしゃれカフェ、夜はバー、 居酒屋、 ビアガーデン カフェほしい だれでも入れる食堂 展望レストラン	若い人でも来やすいようにカフェ（飲食 できる所）を作ってもいいと思う（オシ ヤレに）。		（屋上にビアガーデンなど）市民のいや しの場をつくる。 春日井市の市役所は、市役所の中にレス トランが入っています。（バイキング） 是非、美濃加茂市役所の中にできると良 いですね。 市役所の中に喫茶室がほしい。
子どもが一人でいられる、居場所がある				
	高齢者が参加できる場所 コミュニケーション（子ども同士）でき る設備 子どもが一人でも安心なところ 子どもが安全に過ごせる場所 場所、集まりやすいところ	ボールのプール（ママ友をつくれる） 市内の中高生が小学生に教える場をつく る（スポーツなど）。 子供のあそび場をつくる。 キッズルームを作る（こども課の近くで、 見えるところに）。 託児所を設ける。 市役所と図書館を合わせ、待ち時間など に利用できる。 バスケットコートをつくる（気軽に遊べ る場所）。	子どもたちが読書できる場があるとい い。 子どもが飽きずに過ごせるスペースがほ しい。	
店舗など				
	コンビニ、ATM	地上は広場、地下はショッピングモール いろんな人が使えるようなお店や、遊べ る施設を作って欲しい。 特産品や、朝市が近くにある。		
親しみのある市役所				
来ている人達が座って気楽に話し合える 所があると良い	気軽に立ち寄れるスポットに くつろげるスペースがある 中央にオープンスペースのある開放的な 空間！			市役所はカタクルシイ。もう少し親しみ のある場所になると良い。
その他	その他	その他	外国人も安心していられる	
スポーツクラブなどの施設→少人数で気 軽にスポールができる（ジムなど）	スポーツ施設を充実させてほしい（中体 のジム、しょぼい） 個人利用できるようにしてほしい（家族 とか） ジム、ごみ捨てなど1回でいろいろなこ とが済む（便利）	気になって入っちゃう場所 市役所の中に体育館	国際カフェ 外国の料理を試す場 国際交流協会が中にある。 運動やヨガのできる場所がほしい。	水分補給ができる場所が欲しい。（バス 停、神社、公園など）

■自由に使うスペース／ビジネス交流

自治会	働く世代	中高生	外国人	障がい者
	ビジネス交流		ビジネス交流	
	企業と学生の接点 学生と接点のもてるスペース（企業の人材確保）		ビジネス交流 仕事を探せる（アドバイス、バイト、内職）	
		交流できる場		
		他人とのコミュニケーションがとれる場所 人と交流する場を設けて、利用する人が多くなるようにしたい。 外国との交流 市役所主催の市民との交流イベントを開く。 人と交流する場を設けて、利用する人が多くなるようにしたい。	言葉のカベをなくしたり積極性を促進するために、地域住民のために様々な活動があると良い・	
その他	子どものワークショップ	勉強できる場		その他
ホール（自由に使える場所がほしい）空間、21：00まで	子どもが小4、学童なしの現在、夏休みだけでも預かってもらえるスペースやワークショップ等の企画との抱き合わせ等	英会話教室 中高生の勉強スペース 図書館や生涯学習センターの機能もつける。 自然と親しむ場 室内庭園		市民が小会議（打ち合わせ）をする所がほしい。

■将来変化する機能性

自治会	働く世代	中高生	外国人	障がい者
ICT と庁舎の機能		情報（市役所）：SNS、WEB		
<ul style="list-style-type: none"> 庁舎は分散させる（IT活用） ←高齢社会への対応として（市役所が遠いのは不便なので）、庁舎を小さくし、連絡所を充実させる 		<p>AIが発達したとしても、人が対応する（あたたかい場所）。</p> <p>機能の統合、分散 同じ機能の市役所を複数にし、いつでも行けるようにする。</p> <p>分庁舎が一つに纏められている（1回で済む）。</p> <p>同じ機能の市役所を複数にし、いつでも行けるようにする。</p>		
機能			機能	機能
<p>【本庁舎の統合】 総合型庁舎</p> <p>【分散】 移動式事務所（事務所が来る、出張してきてくれる）</p>			<p>【本庁舎の統合】 本庁舎と分庁舎が同じ建物の中にある（市民課と教育委員会） 初めて来る人（場所や生き方がわからない）や雨の日・暑い日など大変 1つの建物に集中させる。 別の建物でない方が良い。 生涯学習センターを分けては？これも市庁舎に入れる？</p>	<p>住民課は残してほしい。（障がい者にとっては必要） 本庁舎、分庁舎、西館を一つにまとめる。</p>
	その他	その他		その他
	移住したくなる、行きたくなる 広いスペース、他の施設（機能）もほしい	窓を増やして太陽光を取り入れ、環境に配慮する。		<p>建物の大きさ 人口の増減によって建物の大きさを変える。 市町村の合併によって建物の大きさが変わる。</p>

■情報発信基地

自治会	働く世代	中高生	外国人	障がい者
議会、市長室	議会、市長室			
市民が議会に行きやすい	議会の見える化 市長室の見学、行きやすい、写真撮影できる			
	美濃加茂市のイメージアップ		美濃加茂市の特産	
	おん祭、中山道をイメージできる建物 市役所に行けば、美濃加茂のお土産が購入できる、または、案内してもらえる 玄関等、壁面にモザイクタイルとかアートも充実させ、行っても楽しい所 美濃加茂在住の作家さんや子どもたちによる絵やオブジェ、何か		お土産を売る場所（故郷や友人のところへ持って行く）	
		発信の方法		
		FM らら を活用した情報発信 情報発信をして欲しい。 YouTube など、美濃加茂市の良さを伝える。		点字変換機が活用されていない。
		発信するコンテンツ		
		窓を増やして太陽光を取り入れ、環境に配慮していることをアピール 市役所ってどんどころかを知る 市役所のことが書いてある教科書（小学校からあると、イヤでも知ることが出来る） 市役所の役目、助けてくれることを知る 場所や機会が必要		

■楽しい広場

自治会	働く世代	中高生	外国人	障がい者
施設	施設	施設	施設	
公園施設が近くに 緑が多い	映画館がほしい！ プラネタリウムがほしい！ 緑がある、芝生、子どもが時間をつぶせる ような… 庁舎内に緑地、憩いの場としての公園がほしい	目立つようなデザイン、色にすれば、分かりやすく、楽しいと思う。 外見からも、デザイン、色を工夫して、より分かりやすく、楽しいような場所 バスケットコートをつくる（楽しい）。 コンサートホールが欲しい。	美術館や博物館で子どもも大人も楽しめる場所 足湯・温泉（一日過ごせる、可児からも人が来る）	
	場	場		
	フリーマーケットができる	用事がなくても、軽く話ができるような場所があると良いと思う。 外国の人、子供、お年寄り、みんなが気軽に来れる場所	外国人も自由に使える 外国人同士が交流できる（国際交流協会のような）。 楽しい広場で外国の店を出してもらいたい（屋台など）。	

■まちの中に人の流れができる

自治会	働く世代	中高生	外国人	障がい者
人が集まる、行きやすい				
病院、商店、市役所、駅、健康会館を丸く配置する プール、公園、病院、市役所などを集める 駅を中心に 遠いし、道が細いので行きやすい所へ	行きたくなる施設 市役所、図書館、文化の森など全部一緒のところにまとめてほしい プール・ジム（スポーツ施設）図書館等集約	移動を減らし、お年寄りの人も利用しやすくするために、建物を近くにまとめる と良い。 もっと中心部に市役所があると良い。 市全体の中心の位置	市役所はもっと市の中心に。 わかりやすい、行きやすい場所が良い。	市役所は歩いて行ける所にあると良い。 体の不自由な人のために、できるだけ近い所に置く。 福祉会館に近い方がなごめる感じがします。（市役所は硬い感じがするので） 図書館も近いと良い。
駐車場	駐車場			駐車場
駐車場がある 現在は車を止めるのに困る 地下駐車場 駐車場が広い 機械式立体駐車場、パズルタワー	市役所と保健センターを別に（駐車場が狭いため、ちびっこを連れていくと大変！！） 広い駐車場 駐車場を広く！（地下P、立体） 保健センターの利用者が多いときは駐車場が混む！！		将来世代を考えるべき。より広い駐車場と遊び場が必要。	駐車場を広く（置く位置も検討）。 今の場所、庁舎の一階を駐車場に。 車1台のスペースを広くしてほしい。
公共交通など	公共交通など		公共交通など	公共交通など
交通の便がよい →運転できなくなる高齢者対応として 市の中心で行きやすい場所 地下鉄全面 各イベントの時にコミュニティバスがあるといいかな →出かけやすい、家の近くまで来る ほうが乗りやすい コミュニティバスなどが市役所を通っている 高齢者が集まれる市役所	子どもが一人で乗れるバス（市役所へ行ける） 子どもが一人で乗れる交通のことも含めて、あい愛バスをもう少したくさん走らせてほしい。 コミュニティバス運営見直し 交通の便が良い場所 交通機関のいいところが良い		公共交通を充実させる。	タクシー代が高いです。市バスの便利さを考えてほしい。 あい愛バスの無料を続けてほしい。 あい愛バスの行く場所を増やしてほしい。
その他	その他			
図書館、スポーツ施設はまとめるが、市庁舎とはまとめない方がよい 入口に信号をつけてほしい	展望台（木曾川の流れを見れる、花火） 市役所の周囲の道路も整備			

■その他

自治会	働く世代	中高生	外国人	障がい者
建物		建物の外観	建物の外観	
天井が高い 木造平屋で建てる ロビーは広く、ゆとりの空間がある 事務所は明るく 玄関ホール天井を明るい空間に ベーシックなものを オープン過ぎない クールシェアができるような建物	歴史があるので、壊すのはもったいないので、一部分でも残す（シンボル？） 競馬、競輪の場外窓口がほしい 入口が明るい、解放された感じに統一感のある建物 美濃加茂らしい見た目、市役所	シドニー市役所みたいな外見 桜や紅葉、木を植える。 中に入りやすいような外観 好感がもてる建物、冷たい感じをなくす。 自然を活かした作り、電灯の形や色、窓を増やす、明るくするなどあえて、市役所というイメージと違う建物にする（古民家風とか）	白く明るい建物にしてほしい。	お洒落な建物に。 とにかく新しい建物にしてほしい。 早く（3～5年後）に新庁舎を完成させて。 みんなで共有できる構想にしてください。
サービス	サービス	サービス		サービス
土日に開いている、対応してくれる 市民の困りごとを気軽に相談できる 市長と身近に話し合える場所 証明書の発行所を増やしてほしい	待ち時間を短く 土日でも窓口を利用したい☞ 市の窓口を延長（18：00くらいまで）☞ 音楽が流れているような♪	友達のように、気軽に市役所に意見が言える。 普段から行きやすい場所（手続きの時だけでなく） 一日でもいいから、夜遅くまでやって欲しい（行きやすくするため）。		市の職員を増やしてサービスが行き届くように。 月の中で1回くらいは日曜日でも窓口をあけてほしい。家族に頼みごとをしても仕事していると平日に手続きができないので。 何度も手続きに来るのが面倒。提出する書類等は一度にまとめてほしい。 診断書の一律化。補助してほしい。現在は、病院によって診断書の値段が違う。
職員	イメージ		国際交流	点字
職員の使い易い市役所 職員の食堂を設置し、週に一度、各部署の人と市長と昼食をしてコミュニケーションをとる	美濃加茂＝中山道、おん祭、蜂屋柿、梨、蜂屋豚、ローゼル？ 明るい市役所 市役所は堅いイメージ＝騒いだらダメ →何ができるかわからない 建築物のイメージが固い 福祉センターのように、入りやすい雰囲気		自立できるくらいの日本語を勉強できるところがほしい。 日本人にも英会話が勉強できる場があるといい。	郵送される書類は点字で、またはTELで教えてほしい。 市からの報告を点字でほしい。
建物の場所			外国人学生の困りごと	その他
森の中に新庁舎（昭和村の中） →自然エネルギー利用 →市長がロビーでお出迎え 自然が近い			いじめなどの相談窓口がほしい。 いじめられた人のクラス（学校）がほしい。	ライン支部から福祉課への要望があまり実現されていない。 市職員さんの洗面所は市民利用と同じでない方が良い。 「年金」「後見人」の相談窓口があると良い。

2. 自治会

(1) 概要

- ① 日時：平成 29 年 7 月 19 日（水） 19:00～20:00
- ② 場所：美濃加茂市生涯学習センター203
- ③ 出席者：

	参加者数	参加者
自治会長等	16名	太田 2名 古井 2名 山之上 3名 蜂屋 1名 加茂野 2名 伊深 2名 三和 2名 下米田 2名
ファシリテーター	2名	(株) ソーシャルアクティ 林 長谷川
市	6名	まちづくり課：伊藤係長 企画課：井戸係長、庄司 施設経営課：酒向課長、田口係長、小林



(2) ワークショップでの意見

ワークショップで出た意見を「かわらばん vol. 3」の分類にしたがってグループ分けしました。

■災害にとっても強い／防災（市民を守る）

◇水

- ・ 大雨に強い。そのための駐車場整備（立体で）
- ・ 地下の利用（貯水池、調整池などでも良いかも）
- ・ 市役所が立っている地盤は、河川敷
- ・ 場所は郊外へ移動した方がよい。
- ・ 場所は水害、がけ崩れの心配が無いのがよい。
- ・ 今の場所は水没する。

◇避難時

- ・ 緊急避難所としての機能充実場所 昭和村とかも？
- ・ ヘリポートや船で移動や救助の手段を充実させる。
- ・ 災害時の備蓄に配慮する。

◇平時

- ・ 消防署も一緒に寄っていく。

◇復旧・復興の拠点

- ・ 復旧、復興の中心になること
- ・ 防災のための庁舎
- ・ 災害時…被害ない、水対策、震度 7～8 を想定、土砂
- ・ 連絡所には災害対策が必要
- ・ 窓口と司令部を分ける。

■みんなが使いやすい

◇幅広い年齢層

- ・ 高齢者も集まる事務所があるといいかな。
- ・ 小さい子どもが遊べる場所

◇バリアフリー

- ・ 車いすの方がすーっと移動することができる。
- ・ 駐車場からのアクセスに雨に対する配慮を。
- ・ 駐車場に屋根付き通路をつくってほしい。

災害にとっても強い／防災（市民を守る）



みんなが使いやすい



- ・ 美濃加茂市は田舎なので、低層化、バリアフリー化
- ・ 通路は滑りにくい材質で。
- ・ 動く歩道
- ・ バリアフリー全面

◇目的のところへ行きやすい、相談しやすい

- ・ 誰でも中の様子がすぐわかる。(案内版の設置など)
- ・ 総合案内
- ・ 職員の顔が分かりやすい。(どこの課は誰?)
- ・ 課の場所をわかりやすくしてほしい。
- ・ プライバシーを配慮した個別パーテーション受付

◇その他

- ・ 広いホール
- ・ 休憩室がほしい。

■市民が一日過ごせる／ほっとできる

◇食事、カフェ

- ・ 庁舎内にカフェテリアを併設
- ・ 一般客が利用可能なレストラン、カフェ
- ・ 食堂のある庁舎

◇その他

- ・ スポーツクラブなどの施設→少人数で気軽にスポーツができる。(ジムなど)
- ・ 来ている人達が座って気楽に話し合える所があると良い。



■自由に使うスペース／ビジネス交流

■将来変化する機能性

- ・ 庁舎は分散させる。(IT活用)
←高齢社会への対応として(市役所が遠いのは不便なので)
庁舎を小さくし、連絡所を充実させる。
- ・ 移動式事務所(事務所が来る、出張してきてくれる)



■情報発信基地

- ・ 市民が議会に行きやすい。
- ・ 総合型庁舎



■楽しい広場

- ・ 公園施設が近くに。
- ・ 緑が多い。



■まちの中に人の流れができる

◇人が集まる

- ・ 病院、商店、市役所、駅、健康会館を丸く配置する。
- ・ プール、公園、病院、市役所などを集める
- ・ 駅を中心に。
- ・ 遠いし、道が細いので行きやすい所へ。

◇公共交通など

- ・ 交通の便がよい。
 - 運転できなくなる高齢者対応として。
- ・ 市の中心で行きやすい場所
- ・ 地下鉄全面
- ・ 各イベントの時にコミュニティバスがあるといいかな。
 - 出かけやすい、家の近くまで来るほうが乗りやすい。

◇その他

- ・ 図書館、スポーツ施設はまとめるが、市庁舎とはまとめない方がよい。
- ・ 入口に信号をつけてほしい。

◇駐車場

- ・ 駐車場がある。



- ・ 現在は車を止めるのに困る。
- ・ 地下駐車場
- ・ 駐車場が広い。
- ・ 機械式立体駐車場、パズルタワー

■その他

◇建物の場所

- ・ 森の中に新庁舎（昭和村の中）
 - 自然エネルギー利用
 - 市長がロビーでお出迎え
- ・ 自然が近い。

◇建物

- ・ 天井が高い。
- ・ 木造平屋で建てる。
- ・ ロビーは広く、ゆとりの空間がある。
- ・ 事務所は明るく。
- ・ 玄関ホール天井を明るい空間に。
- ・ ベーシックなものを。
- ・ オープン過ぎない。

◇サービス

- ・ 土日に対応してくれる。
- ・ 土日にも開いていたらいいな。
- ・ 市民の困りごとを気軽に相談できる。
- ・ 市長と身近に話し合える場所
- ・ 証明書の発行所を増やしてほしい。

◇職員

- ・ 職員の使い易い市役所
- ・ 職員の食堂を設置し、週に一度、各部署の人と市長と昼食をしてコミュニケーションをとる。

アンケート

1、基本構想「かわらばん」をご覧になったご感想をおきかせください

- ・ 1回だけでは、なかなか意見が出にくい。
- ・ 事前にもらっていないので、これから見ます。
- ・ 事前資料ならともかく、当日配布された資料についてのアンケートを書くことはできない。
- ・ 人がたくさん来て、楽しめるのは良いが、市役所をどうしたいのかが不明確。今の課題は何？
- ・ 自分を同じような方々がみえるなあと感じました。
- ・ まあまあ良い。
- ・

2、言い足りなかったこと、言いたかったけれど言えなかったことはありますか？

- ・ 1回だけでは言いたいことなど言えない。
- ・ 自治会長として自治会を背負って出てきているので、自治会としての意見を言いたい。絡んでいきたい。
- ・ クールシェアができるような建物にしてほしい。
- ・ 来てる方々は、あまり市役所に用がないとのこと。よくくる人は誰で、その人たちに意見をもらうべきです。
- ・ もう少し時間があると良かった。
- ・ あたらしい庁舎に入る職員も今までと違った気持ちで。
- ・ 美濃加茂市の中心になる場所などはあるか？そのような場所からでも、コミュニティバスなどが市役所を通過して、スーパーへ立ち寄れるようにしてもらいたい。高齢者が集まる市役所など、樹木がたくさんある市役所。
- ・

3、その他、お気づきのことなどありましたらご記入ください。

- ・ 3回くらいはやること、より良い意見がでると思います。
- ・ 1回では意見、言えない。(3回はやりたい)
課題の明示、その後意見を言いたい。
大卒の「災害に強い」などをもう少し具体的に意見を言えるような場を。
- ・ 事前資料が少しでもあるといいと思います。
今回、自治会長の必要はあったのか？(個人意見に過ぎない感じでした。自治会の意見は言っていないと思います)
- ・ 事前準備が不十分。
- ・ 自治会代表者と市の意見が食い違っていた。具体性がないので、次からの会は検討してください。
- ・ かわらばん vol13まで進行しているが、ある程度の意見を集約して、どこまでの意見を求めているのかよくわからなかった。
- ・ 外からではなく、市役所の方々の意見も聞かせてほしかった。

3. 働く世代

(1) 概要

- ① 日時：平成 29 年 7 月 24 日（月） 16:45～17:45
- ② 場所：ユニバーサル製缶株式会社 岐阜工場（美濃加茂市蜂屋町）
- ③ 出席者：

	参加者数	参加者
ユニバーサル製缶株式会社 の従業員	11名	オレンジ：3名 むらさき：4名 みどり：4名
ファシリテーター	2名	(株) ソーシャルアクティ 林 長谷川
市	4名	企画課：小畑 施設経営課：酒向課長、田口係長、小林



(2) ワークショップでの意見

ワークショップで出た意見を「かわらばん vol.3」の分類にしたがってグループ分けしました。

■災害にとっても強い／防災（市民を守る）

◇水

- ・ 9.28 災害の体験から移設（水害）

◇避難時

- ・ 災害時に避難できるスペース

◇復旧・復興の拠点

- ・ 災害時にボランティアセンターになる。

■みんなが使いやすい

◇幅広い年齢層

- ・ 子どもがあきない空間、場所、物（家族でもあきない）
- ・ 子どもが遊べる。
- ・ 子ども、高齢者にやさしい。

◇バリアフリー

- ・ 通路を広く。（現在は狭いので、両側に人が座っていると通りにくい）
- ・ 双子の会があるとき、2人用ベビーカーがエレベーターに入らず並ぶ…大きなエレベーターがあるといい。
- ・ 老人を大切にする。

◇目的のところへ行きやすい、相談しやすい

- ・ 初めて行っても担当課がすぐにわかるつくり
- ・ ○○課がどこにあるかが分かりにくい。
- ・ 目的とする場（窓口）課などに行きやすく、分かりやすくする。
- ・ 営業時間をわかりやすく。
- ・ 相談窓口は、個別室があるとよい。

■市民が一日過ごせる／ほっとできる

◇食事、カフェ

- ・ 市役所の昼はおしゃれカフェ、夜はバー、居酒屋、ビアガーデン
- ・ カフェほしい。

災害にとっても強い／防災（市民を守る）



みんなが使いやすい



市民が一日過ごせる／ほっとできる



- ・ だれでも入れる食堂

◇子どもが一人でいられる、居場所がある

- ・ 高齢者が参加できる場所
- ・ コミュニケーション（子ども同士）できる設備
- ・ 子どもが一人でも安心なところ
- ・ 子どもが安全に過ごせる場所
- ・ 場所、集まりやすいところ

◇その他

- ・ くつろげるスペースがある。
- ・ 中央にオープンスペースのある開放的な空間！
- ・ コンビニ、A T M
- ・ ジム、ごみ捨てなど1回でいろいろなことが済む。（便利）
- ・ スポーツ施設を充実させてほしい。（中体のジム、しょぼい）
個人利用できるようにしてほしい。（家族とか）
- ・ 気軽に立ち寄れるスポットに。

■自由に使うスペース／ビジネス交流

◇子どものワークショップ

- ・ 子どもが小4、学童なしの現在、夏休みだけでも預かってもらえるスペースやワークショップ等の企画との抱き合わせ等

◇企業と学生の接点

- ・ 学生と接点のもてるスペース（企業の人材確保）

◇その他

- ・ ホール（自由に使える場所がほしい）空間、21：00 まで。

■将来変化する機能性

- ・ 移住したくなる、行きたくなる。
- ・ 広いスペース、他の施設（機能）もほしい。

■情報発信基地

◇議会、市長室

- ・ 議会の見える化
- ・ 市長室の見学、行きやすい、写真撮影できる。

◇美濃加茂市のイメージアップ

- ・ おん祭、中山道をイメージできる建物
- ・ 市役所に行けば、美濃加茂のお土産が購入できる、または、

自由に使うスペース／ビジネス交流



将来変化する機能性



情報発信基地



案内してもらえます。

- ・ 玄関等、壁面にモザイクタイルとかアートも充実させ、行っても楽しい所
- 美濃加茂在住の作家さんや子どもたちによる絵やオブジェなど何か

■楽しい広場

◇施設

- ・ 映画館がほしい！
- ・ プラネタリウムがほしい！

◇その他

- ・ フリーマーケット
- ・ 緑がある、芝生、子どもが時間をつぶせるような…
- ・ 庁舎内に緑地がほしい。
- ・ 庁舎前に憩いの場（公園）緑を多く。
- ・ 公園、緑が濃い！



■まちの中に人の流れができる

◇人が集まる

- ・ 行きたくなる施設
- ・ 市役所、図書館、文化の森など全部一緒のところにとまとめてほしい。
- ・ プール・ジム（スポーツ施設）図書館等集約

◇公共交通など

- ・ 子どもが一人で乗れるバス（市役所へ行ける）
- ・ 子どもが一人で乗れる交通のことも含めて、あい愛バスをもう少したくさん走らせてほしい。
- ・ コミュニティバス運営見直し
- ・ 交通の便が良い場所
- ・ 交通機関のいいところが良い。

◇駐車場

- ・ 市役所と保健センターを別に。（駐車場が狭いため、ちびっこを連れていくと大変！！）
- ・ 広い駐車場
- ・ 駐車場を広く！（地下P、立体）
- ・ 保健センターの利用者が多いときは駐車場が混む！！
- ・ 地下駐車場がいいと思います。
- ・ 駐車場の数を増やす。（立体も検討）

◇その他

- ・ 展望台（木曾川の流れを見れる、花火）
- ・ 市役所の周囲の道路も整備



■その他

◇建物

- ・ 歴史があるので、壊すのはもったいないので、一部分でも残す。(シンボル?)
- ・ 競馬、競輪の場外窓口がほしい。
- ・ 入口が明るい、解放された感じに。
- ・ 統一感のある建物

◇サービス

- ・ 待ち時間を短く。
- ・ 土日でも窓口を利用したい✿
- ・ 市の窓口を延長(18:00くらいまで)✿
- ・ 音楽が流れているような♪

◇イメージ

- ・ 美濃加茂=中山道、おん祭、蜂屋柿、梨、蜂屋豚、ローゼル?
- ・ 明るい市役所
- ・ 市役所は堅いイメージ=騒いだらダメ
→何ができるかわからない。
- ・ 建築物のイメージが固い。
- ・ 福祉センターのように、入りやすい雰囲気。
- ・ 美濃加茂らしい見た目、市役所

アンケート

1. 基本構想「かわらばん」をご覧になったご感想をお聞かせください

- ・ 見た目かわいい、目を引きやすい、読もう!と思えました。
絵が細かいけれど、じっくり見ると楽しい。みんなにもじっくり見てほしい。真剣に市庁舎にとり組まれていると思いました。
- ・ “こんなのがあったあらいいね”という案がたくさんありました。ただ建替えるだけでなく、いろいろな意見を集め、より良い庁舎を作ろうとしている気持ちを感じました。
- ・ イラスト付きでとても分かりやすかったです。美濃加茂市に興味を持てるようになりました。
- ・ わかりやすい「かわらばん」でした。ただ、もう少し字を大きくしてほしい。
- ・ この「かわらばん」で市民全員が知ることができると良いと思いました。
- ・ 夢のある美濃加茂市になりそうで、楽しみです。今日話したことが実現するのを楽しみにしています!!
- ・ 今までの活動やその中から出た意見もわかり、大変参考になりました。

- ・ イラストが良かった。(イメージができる)
工程表も良いと思います。
進捗度がわかると良いと思います。

2. 言い足りなかったこと、言いたかったけれど言えなかったことはありますか？

- ・ 東京の文京区役所には展望レストランがあります。窓側の席は並んでしか座れません。美濃加茂にもそんなところができてもよいと思います。
- ・ 新庁舎設立に伴い、市民税が上がらないことを願う。
- ・ 新しい庁舎が楽しみです。
- ・ 世代ごとに求めることが変わっていくと思います。総合的に誰しものが、楽しめる、暮らしやすい美濃加茂市を願います。
- ・

3. その他、お気づきのことなどありましたらご記入ください

- ・ 進行の声を大きくお願いします。
- ・ 市の郵送でアンケートを受けました。みんなの意見が届くと良いです。
- ・ 皆さんの意見を活かして、良い庁舎にしてください。
- ・ 美濃加茂市を盛り上げてほしいです。
- ・ みんな集まる四半期くらいに市庁舎でのイベント等を考案してみたら。
本日の件が無駄にならないことを願います。
- ・ 新庁舎構想と聞き、具体的に動き始めているかと思いましたが、構想をいろいろな方に聞く機会をしっかりと、いろんな意見を聞きとろうとしていることは、すごく素晴らしいと思いました。

4. 中高生

中高生につきましては、学校向けの報告書を作成しましたので、ここに掲載します。

中高生編目次

1. はじめに	30
2. 実施概要	31
3. ワークショップの内容	
(1) まちあるき	32
(2) 30年後の美濃加茂市	40
(3) こんな市庁舎だったらいいな	44
(4) 30年後、美濃加茂市はこんなまちになっています (ワークショップまとめ)	48
(5) ふりかえり	49
4. アンケート	50
5. おわりに	54
6. 参考資料	56

1. はじめに

美濃加茂市新庁舎整備基本構想策定委員会は、以下のような趣旨のもとに設置され、17名の委員で構成されています。

「美濃加茂市では、平成28年度から29年度にかけて新庁舎を整備するための基本構想を策定いたします。

新たに庁舎の機能を整えるということは市全体のまちづくりに大きな影響を与えます。そこで、専門家や市民の方々と広く協議する委員会を設けました。委員会では、現庁舎の課題整理や新たに求められる庁舎機能の整理、候補地の比較検討だけではなく、「新庁舎をいかしたまちづくり構想」について考えていきます。」

この構想策定には、他に無作為抽出で選出された市民と公募の市民で構成されるワークショップ、中高生や働く世代など各種の団体についてテーマを絞って行う「おでかけワークショップ」という広く意見を聴く場を設けています。

この「おでかけワークショップ」の中で、中高生編として市内の中学校、高校に通う学生に参加を依頼し、未来の美濃加茂市を担う若者の意見を聴取しました。

■ねらい

おでかけワークショップのテーマの一つとして、美濃加茂市の未来を担う、中学生、高校生から新庁舎整備に関する意見を聴取する。

2. 実施概要

■方法

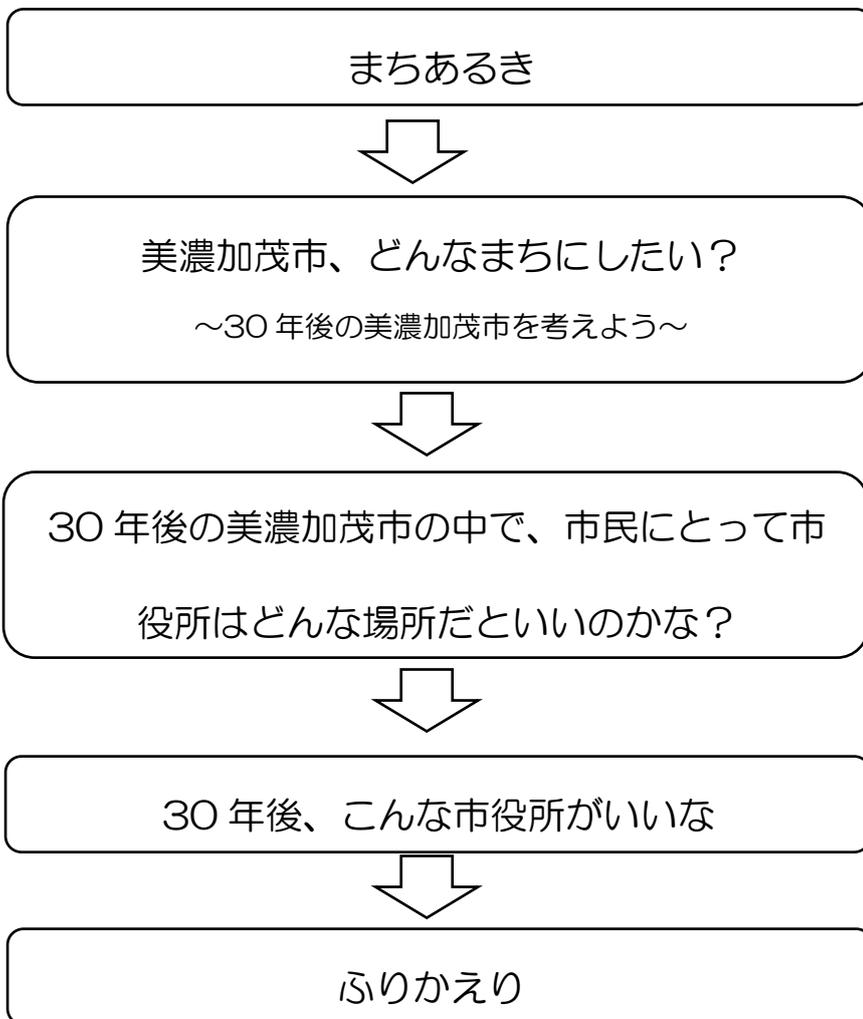
日時：2017年8月17日 10:00～16:00

場所：生涯学習センター203

参加者：中学生 10人、高校生 6人（参加者名簿は28ページを参照ください。）

方法：ワークショップ形式

■全体の流れ（イメージ）



3. ワークショップの内容

(1) まちあるき

4つのグループに分かれて、まちあるきをし、感想をまとめました。

まちあるきをしたのは、本館、議場、西館、分庁舎、プラザちゅうたい、中央図書館、美濃太田駅、生涯学習センターの8か所です。

■本館

- ・対応できる幅が広い。
ポルトガル語で外国人への対応が出来る（専用の窓口が設置されている）。
看板の言語。
- ・防災対策ができています。
- ・きれい。
- ・こども課にチャイルドチェアがある。
- ・地図がわかりやすい。
- ・冷房がすごく効いていた。
- ・人がたくさんいた。
- ・障害を持っている方にとって、一番使いにくい場所かなと思った。
- ・狭い。
部屋をもっと広くするか、もう一つ部屋を造った方が良いと思う。
子供を連れて行っても安心して歩けるように、スペースを広くして欲しい。
全員の顔が見えるが通路が狭い。
窓口を広くした方が良い。
小さいからこそ、行きたい場所がすぐに見つかる。
通路を広くして、ベンチ（ソファ）を設置した方が良い。
通路が狭くて歩きにくい、人が多いと不便。
- ・意外に奥が広い。
- ・天井が低い。
- ・ごちゃごちゃしている。
- ・暗い。

■議場

- ・誰でも見学できる。
- ・インターネット中継で見ることができる。
- ・傍聴席
傍聴席と議場の広さが違いすぎる。
傍聴席が狭い。
傍聴席の幅が狭い。
急で狭いから、高齢者にとって行きにくいと思う。
- ・きれい。
- ・議場があることを知らなかった。
- ・意外と広い。
広くて使いやすそうだった。
小さな国会のようなイメージ
- ・安全性
階段が急こう配で危険（転びそう）
手すりが良いと思った。
高齢者層の傍聴も多いと思うので、バリアフリー化した方が良い。
- ・カメラがたくさんある扇状の部屋（見つけただけで9台）
- ・議長の写真があつて良いと思った。
- ・若い人には行きにくい雰囲気
- ・車イスの人が見られるようにすると良い。



■西館

- 地震対策がしっかりとされている。
- どこに何課があるのか分かりにくい。
- トイレについて
 - 狭い。
 - 綺麗にして欲しい。
 - トイレの数が少ない。
 - 女子トイレが一つしかない。
 - 少し？かなり？トイレが汚い。
 - トイレにカーテンはありえない。
 - 使いづらく衛生的に不安。
- 狭い。
 - 人はたくさんいるのに通路が狭い。
 - 分庁舎より狭い。
 - 小さいから見やすい。
- 落ち着けない。
- 気軽に市民が休憩スペースを使えるようにして欲しい。
- 福祉課なのに、イス（ソファ）が固そう。
- もっと細かい所への気配りをして欲しい。
- 天井が低い。
- 本館と造りが似ている。
- 古いなと思った。
- 新しく造るなら、本館とくっつけて欲しい。
- 外の階段が危ない。



■分庁舎

- ・災害に備えた商品がある（美濃加茂の水）。
- ・スロープ、エレベーター、自動ドアがある。
- ・フロアが分かれているからわかりやすい。
- ・水の管理をしている所がある。
- ・広い。
 - 一つの課が広い。
 - スペースが広い。
- ・本館と一緒にの方が楽。
 - 少し離れている。
- ・防犯対策をしてある。
- ・古い。
 - 建物が古い。
 - 暗くてやっているか分かりづらい。
- ・横に長い部屋
- ・受付がないから不便
- ・離れていると、色々と不便（書類や移動）



■プラザちゅうたい

- いろんな運動が行われている。
- 市役所の人が働いている。
- 車イス用のスロープがあって良かった。
- 下駄箱
 - 下駄箱一つのスペースは広い。
 - 靴が出すぎ。
 - 入口に靴が散乱
 - 利用者が多いのに下駄箱が少ない。
- 室内が暑い。
- 建物
 - 少し古いけど、大会とかで人は来ていたから大丈夫だと思う。
 - 広くて使いやすい。
 - 体育館では、様々なスポーツができそう。
 - 建物が古そう（色落ち）。
 - 避難所なのに、少しひびがあった。
- 認知
 - 個人で使用できることが、あまり知られていない。
 - イベントなどをして欲しい。



■中央図書館

・使いやすさ

どこに何があるのか分かりやすい（PCで検索できる）。

本の場所が細かく分けられている。

集会室が便利

館内の案内等が電光掲示板で遠くからでも分かりやすい。

静か（勉強しやすい）。

入口からでも全体が見える。

個人のスペースが欲しい。

折角DVDを見られるなら、専用の部屋と図書館を分けた方が良さそう。

・本以外の雑誌、DVDなども種類が豊富

・子供からお年寄りまで、たくさんの人がいる。

・市役所の人働いている。

・東図書より大きい。

・2つの図書館があるのは良い。

・すごく涼しい。

・建物の周囲に植物が多い。

・飲み物やウォーターサーバーみたいなのがあり、プラザにも近いから良いと思った。

・建物

内装がきれいに保たれている。

建物がきれい。

見た目が古い（汚れで）。

入りにくそう。

外観が少し古い。



■美濃太田駅

- ・ FM rara

FM rara をやっていた。

ラジオ放送があることにビックリ

- ・ 観光案内所の位置が微妙
- ・ 遠くから来た人や外国人の方にも優しい設備
- ・ 外国人がたくさん来るらしい。
- ・ 外観

道路や建物がきれい。

新しくて良い。

景観を崩さないバリアフリー（他の塗装剤と同じ種類の展示ブロック）

- ・ 待ち時間に、気軽に座れる場所がある。
- ・ 手すりをもたれかかりやすくて固いし安全
- ・ 階段が車いす用のところもある。
- ・ 広々として利用しやすそう。
- ・ 自転車で通れるようにして欲しい。
- ・ 市役所から遠い。
- ・ 折角北口の窓に柄っぼいが入っているのに、窓がきれいではなかった。

■生涯学習センター

- ・ 保健センターは女性職員が多い。
- ・ 部屋の数が多い。
- ・ いろんな活動が出来る。
- ・ 建物

建物の内部は新しい感じ。

建物の外観が古い（ひびが酷い）。

- ・ 案内表示

案内のかいてあるものがあって分かりやすい。

看板の字が見にくくて、どこにあるかわかりにくかった。

- ・ トイレをきれいにして欲しい。
- ・ 化粧室が欲しい。
- ・ 暗いから、LED を使用した方が良い。

■その他（駅前通り）

- ・ 駐車場がたくさんある。
- ・ 活気がない（ほとんどシャッターが閉まっている、若い人向けの店がない）。
- ・ 電線が多い（鳥のフンも多い）。
- ・ 道路がガタガタで狭い。
- ・ 街路樹（浅根性のものだと道路が傷むので、深根性のものを植えてはどうか）

■感想

- ・ いつも何気なく歩いている道を注意して歩いたことで、新しい発見が出来て良かった。
- ・ いつも使う場所をじっくり見てみて、多く気づくことがあっておもしろかった。
- ・ 今まで使っていたものが、今回「こんな使い方ができるんだ！」と思った。
- ・ 今回美濃加茂市内を歩きまわって、市内に住んでいても知らなかった事とかが多くあり、これからのまちづくりに生かしていけたら良いと思った。
- ・ 暗い、古い、人が少ない。一つの場所に集めて欲しい。
- ・ 街並みが全体的に古くて場所の距離が長い。
- ・ お店がたくさんあって良いなどは思ったが、駅から市役所が遠いから少し不便だと思った。
- ・ 市役所のまわりに、いろいろな公共のものがあって良いと思った。



(2) 30年後の美濃加茂市

30年後の美濃加茂市を想像しました。参加した中高生のご両親の年齢になったことを想像して、話し合いました。

■イメージ、シンボル、まちなみ

- ・美濃加茂といえば〇〇！と言えるような建物があったらいい。
 - 誰もが知っているテーマパークがある。
 - 美濃加茂市ならではの場所がある。
- ・街に色が欲しい（例：コンクリートを赤にする、建物の色を統一）。
- ・緑化都市
 - 緑を増やす。
 - 屋上や壁面の緑化を推進している。
 - 大都市にはない良さ、自然がある。
 - 自然とたくさんふれあえる。
 - 自然が観光として活かされる。
- ・歴史的なものは、今後も残していきたい。
- ・オシャレな市役所
- ・高い建物を造らないで欲しい（開放感のある街）。
- ・メインストリートみたいなものが欲しい。
- ・特産品を活かす（食べ物、工芸品、祭り）。
- ・帰ってきたとき、懐かしいと思える場所であること。変わらないでいてほしい。
- ・中山道にビルは建たないと思う。
- ・田舎っぽいところは残したい。

■暮らし

- ・いろんな地域にお店をつくる。
- ・学校の体育館を広くして欲しい。
- ・駅の中に飲食店など、より快適に過ごせるようなお店が欲しい。
 - 電車の待ち時間を快適に過ごしたい。
 - 電車に乗るまでの時間を有効に活用したい。
- ・女性目線で住みやすいと良い。
- ・歩いていて楽しい町が良い（アートがある。しかし、ラクガキは防止）。

- ・人の流れ
 - 太田駅前商店街に活気がある。
 - 中心地に人が集まる。
 - 広場が欲しい。
 - 北部も活気が溢れる。
- ・災害に強い（海から遠いので津波が来ない。しかし、洪水は？）。
- ・バリアフリー
 - 少子高齢化に対応
 - 若い人も暮らしやすい。
 - 障害をもっている方がもっと住みやすい。
 - 福祉が充実した街になっている。
 - お年寄りの人たちが住みやすい町にしたい。
 - 公共の建物を坂の上に建てない。
- ・たくさんの国の人とつながれる。
- ・市民の距離感
 - みんながご近所さん感覚で気軽に住める。
 - わからないことも近所で助け合っていける。
 - イヤな気持ちにならない（ジロジロ見られない）。
 - どこにいても、多くの人とふれあえる町になっている。
- ・子供からお年寄りまで楽しい町になっている。
 - 休憩の時、若者が占有せずに共有できるところが欲しい。
 - どの世代でも使える施設があるといい。
 - 小さな公園など、子供が楽しく遊べる場所が欲しい。
- ・安心して暮らせる。
- ・保育施設が充実している。
- ・公共の施設を同じ場所に集める（夏でも気軽に歩いて行けるように）。
- ・駅の中にフリースペースが欲しい（勉強できるとか）。

■働く

- ・製造業
- ・運送業
- ・農業（梨、柿、とうもろこしなど）
- ・若い人が就農

■遊び

- ・遊ぶ場所が欲しい。
 - ストリートコート
 - 水あそび、花火、学生も遊べる。
 - 家族みんなで楽しめる場所が欲しい。
 - 遠慮せずに使えて、入りにくくないところがある。
 - 室内で楽しめる。
 - 子供が安全に遊ぶことができる施設や場所がある。
- ・今、流行となっているものを売るところがほしい。
- ・誰もが気軽に足を運べるような競技場が欲しい。
- ・おん祭：夏の陣、秋の陣
- ・外で遊べる交流の場（運動公園、アスレチック、初心者 OK な登山ツアーなど）
- ・モール
- ・観光の人も地元の人も楽しめる施設があるまち

■交通

- ・山を越えるための交通
- ・交通の便が良い。
- ・気軽に利用できる公共交通
- ・電車
 - 長良川鉄道の時間を増やして欲しい。
 - 通勤、通学以外で使える長良川鉄道
 - 名古屋まで乗り換えなしで行きたい。
 - 電車の本数は、15分に1本は欲しい。
- ・バス
 - 車を持っていなくても住みやすい町（バスの充実）
 - もっと気軽に利用できるバス
- ・学校に通う交通手段の発展
 - 美濃加茂市外からやってくる高校生などのための通学バス
- ・KYB スタジアムまでの公共交通

■30 年後に住んでいるのはこんな美濃加茂市

- ・ 雰囲気は変えずに便利に
 - 交通の便は良く
 - 公共施設を同じ場所に集める。
- ・ 歩いていて楽しい街
- ・ 幅広い年代の人が利用できる、ユニバーサルデザインが普及した街
- ・ 大都会にはない良さがある。
- ・ 活かされた自然
- ・ 人がいきかう、あたたかい町
- ・ 気軽に利用できる公共交通



(3) こんな市庁舎だったらいいな

(2)で想像した30年後の美濃加茂市の中で、市役所がどのような機能を持ち、どのような場所になっているかを話し合いました。出てきた意見を基本構想の7つのコンセプトにまとめました。

■災害にとっても強い／防災（市民を守る）

◇避難所

- ・ 体育館に避難する。
- ・ 市役所が集合場所になれば良い。
- ・ 地下を使う。
- ・ 災害時の避難場所
- ・ バasketコートをつくる（避難場所になる）。
- ・ 災害時に人が集まれるような設計

◇場所

- ・ 水の災害が来ない場所につくる。

災害にとっても強い／防災（市民を守る）



■みんなが使いやすい

◇幅広い年齢層

- ・ 子供が遊んで待てるスペースを！

◇バリアフリー

- ・ バリアフリー
- ・ 西館とかを作って市役所を分けなくて、建物は一つにして欲しい。
- ・ 建物の中を広くして欲しい。
- ・ 市役所の中に体育館

◇トイレ

- ・ とってもキレイで使いやすいトイレ

みんなが使いやすい



■市民が一日過ごせる／ほっとできる

◇食事、カフェ

- ・ 若い人でも来やすいようにカフェ（飲食できる所）を作ってもいいと思う（オシャレに）。

◇子どもが一人でいられる、居場所がある

- ・ボールのプール（ママ友をつくれる）
- ・市内の中高生が小学生に教える場をつくる（スポーツなど）。
- ・子供のあそび場をつくる。
 - キッズルームを作る（こども課の近くで、見えるところに）。
 - 託児所を設ける。
- ・市役所と図書館を合わせ、待ち時間などに利用できる。
- ・バスケットコートをつくる（気軽に遊べる場所）。

◇店舗など

- ・地上は広場、地下はショッピングモール
- ・いろいろな人が使えるようなお店や、遊べる施設を作って欲しい。
- ・特産品や、朝市が近くにある。

◇その他

- ・気になって入っちゃう場所



■自由に使うスペース／ビジネス交流

◇交流できる場

- ・他人とのコミュニケーションがとれる場所
- ・人と交流する場を設けて、利用する人が多くなるようにしたい。
- ・外国との交流
- ・市役所主催の市民との交流イベントを開く。
- ・人と交流する場を設けて、利用する人が多くなるようにしたい。

◇勉強できる場

- ・英会話教室
- ・中高生の勉強スペース
- ・図書館や生涯学習センターの機能もつける。

◇自然と親しむ場

- ・室内庭園



■将来変化する機能性

◇ICT

- ・情報（市役所）：SNS、WEB
- ・AIが発達したとしても、人が対応する（あたたかい場所）。

◇機能の統合、分散



- ・同じ機能の市役所を複数にし、いつでも行けるようにする。
- ・分庁舎が一つに纏められている（1回で済む）。
- ・同じ機能の市役所を複数にし、いつでも行けるようにする。

◇環境

- ・窓を増やして太陽光を取り入れ、環境に配慮する。

■情報発信基地

◇発信の方法

- ・FM らら を活用した情報発信
- ・情報発信をして欲しい。
- ・YouTubeなどで、美濃加茂市の良さを伝える。

◇発信するコンテンツ

- ・窓を増やして太陽光を取り入れ、環境に配慮していることをアピール

◇市役所ってどんなところかを知る

- ・市役所のこと書いている教科書（小学校からあると、イヤでも知ることが出来る）
- ・市役所の役目、助けてくれることを知る場所や機会が必要



■楽しい広場

◇施設

- ・目立つようなデザイン、色にすれば、分かりやすく、楽しいと思う。
- ・外見からも、デザイン、色を工夫して、より分かりやすく、楽しいような場所
- ・バスケットコートをつくる（楽しい）。
- ・コンサートホールが欲しい。

◇場

- ・用事がなくても、軽く話ができるような場所があると良いと思う。
- ・外国の人、子供、お年寄り、みんなが気軽に来れる場所



■まちの中に人の流れができる

- ・移動を減らし、お年寄りの人も利用しやすくするために、建物を近くにまとめると良い。
- ・もっと中心部に市役所があると良い。



- ・市全体の中心の位置

■その他

◇外観

- ・シドニー市役所みたいな外見
- ・桜や紅葉、木を植える。
- ・中に入りやすいような外観
- ・好感がもてる建物、冷たい感じをなくす。
自然を活かした作り、電灯の形や色、窓を増やす、明るくするなどあえて、市役所というイメージと違う建物にする（古民家風とか）。

◇サービス

- ・友達のように、気軽に市役所に意見が言える。
- ・普段から行きやすい場所（手続きの時だけでなく）
- ・一日でもいいから、夜遅くまでやって欲しい（行きやすくするため）。



(4) 30年後、市民にとって市役所はこんな場所 になっています (ワークショップまとめ)

最後に各グループで、30年後の美濃加茂市、市庁舎についてまとめました。

1 班	<p>① 30年後に住んでいるのはこんな美濃加茂市 幅広い年代の人が利用できるユニバーサルデザインが普及した街</p> <p>② その中で市民にとって市役所はこんな場所になっています。 気軽に行ける商業施設に隣接した市役所</p>
2 班	<p>① 30年後に住んでいるのはこんな美濃加茂市 大都会にはない良さがある。 生かされた自然 あたたかい町 (人がいきかう) 気軽に利用できる公共交通</p> <p>② その中で市民にとって市役所はこんな場所になっています。 気軽に入れて温かい施設 (キッズルーム) 気になって入ってしまうような場所 市民が利用できる施設が整っていて、交流できる場所</p>
3 班	<p>① 30年後に住んでいるのはこんな美濃加茂市 雰囲気は変えずに便利に 交通の便は良く 公共施設を同じ場所に集める。</p> <p>② その中で市民にとって市役所はこんな場所になっています。 みんなにやさしい・市民が一日過ごせる。 子供が遊んで待てるスペースを！ 市内の中高生が小学生に教える場所をつくる。 市限定の教科書をつくる。</p>
4 班	<p>① 30年後に住んでいるのはこんな美濃加茂市 歩いていて楽しい街</p> <p>② その中で市民にとって市役所はこんな場所になっています。 色々な人が使うことができる。</p>

(5) ふりかえり

みんなで一言ずつ感想などを言いました。

- ・いつも使う場所を見て、たくさん知れた。
- ・いつも使っている駅、図書館など、バリアフリーの視点で工夫してあった。
- ・今までは美濃加茂のことを考えなかった。考えられて良かった。
- ・美濃加茂市を考え、30年後のことを考えて自分の意見を言えて良かった。
- ・まちあるきで、色々知れた。将来、美濃加茂の良い所を作っていきたい。
- ・1時間のまちあるき、そして知らないこと、価値観の違いも知れて良かった。
- ・まちあるきで、普段行かない所に行き、グループで話し合い、色々意見が聞けた。
- ・市役所の良い所や改善点を口にするのではないが、まちあるきをして、みんなの意見が聞けて良かった。
- ・他校の方と、自分の住んでいるまちについて話せて良かった。
- ・他の人と意見交換を深められた。
- ・自分の意見を言えて良かった。
- ・人見知りだが、話してみたらみんながフレンドリーで楽しかった。
- ・みんなで話し合い、色々考えられて良かった。
- ・最初は不安だったが、みんなと交流できて良かった。



4. アンケート

1. 他の学校、学年の人達と話し合った感想は？

- ・ 最初は緊張したけれど、みんな優しく、自分も思うままに意見を発表できた。
- ・ 普段はあまり交流しないなど、色々な経験から意見を出していたり、自分は知らなかったことがより分かったので楽しかったです。
- ・ 自分では思いつかないことも違う人と交流すると、気づくことができたりして楽しかったです。
- ・ とても緊張しましたが、意見などの交流を通して、仲良くなれて良かったです。
- ・ 部活の合同練習など以外ではあまりこういったことがないので、緊張しましたが、色々な人の意見を聞いて「なるほど」と思うことが多かったです。とてもいい経験でした。
- ・ あまり、そのような経験をしたことがなかったけど、少し慣れて話すことができるようになった。
- ・ 最初はすごく緊張したけど、みんな優しくてすごく話しやすかったし、楽しかったです。
- ・ 年齢の壁を作らず、気軽に話せてうれしかった。
- ・ 自分以外の意見を聞くことができ新しい発見だったり驚きがあって楽しかった。
- ・ 様々な意見がでてきて楽しかった。
- ・ 初めて会ったけど、楽しく気軽に話せて良かった。
- ・ 普段は考えないことを他の初めて会った人と話し合えて良かった。
- ・ 楽しかった。
- ・ 話しの合う人もいて楽しく話せた。
- ・ 楽しかったし、うれしかったです。
- ・ 初めて会う他の学校の人とたくさん交流できて良かった。

2. ワークショップに参加した感想は？未来の美濃加茂市、市役所

がイメージできましたか？など

- ・ 「30年後」というと難しく考えてしまうけれど、今よりもっと活気にあふれる美濃加茂市をイメージすると、とても楽しみに感じる。
- ・ まだ、30年は遠く難しいけど、少しでも参考になっている街だったら良いと思う。

- まだ、ハッキリとはイメージできていないけれど、大体こうなってほしいという感じになりました。
- 30年後の美濃加茂市を考えることなどはなかったので、とても新鮮でした。
- あまり考えたことがなかったけれど、話し合っていくうちに様々な案ができてイメージを膨らますことができました。楽しかったです。
- 30年後の美濃加茂市や市役所について自分だけでなく、みんなの意見を聞いて考えを深められた。
- 今まで美濃加茂市の未来は正直、考えたことなかったけど、今回のワークショップを通して現状がよくわかったし、改善点も見えてきたので、良かったです。
- これからも美濃加茂市の良さを見つけていき、ずっと住んでいたいと思った。
- 未来の市役所が今以上に活気があって、すぐに頼ることができる場所になってほしい。
- 市役所が本当に古いという事が実感できました。
- 30年後の市役所を自分たちで考えることができた。
- 今まで、未来について考えることはあまりなかったけれど、参加できて良かったなど思いました。
- あんまり具体的に話していないから、理想は話し合ったけど。
- 本当に、この中の意見を取り入れてほしい。
- 未来の美濃加茂市のイメージ像ができてわくわくしました。
- みんな意見をすごくもっていたから、未来の美濃加茂は良くなってくと思う。

3. ワークショップで言い足りなかったこと、言いたかったけれど

言えなかったことはありますか？

- 十分に自らの考えを言えたと思う。
- 私は障がいをもっているのですが、障がいをもっている人も差別がなければ良いと思う。
- 特になし。ただ良い市役所を創ってほしい。
- たくさん言えました。

4. 30年後、あなたは、美濃加茂市でどのように過ごしていると思

いますか？

- 働く場所を見つけ、今日イメージしたような町で毎日を楽しく過ごしていると思う。
- まだ、分からないけど、夢が叶っていれば良いと思う。

- ・ 今回のワークショップで決めたことになっていればいいと思います。
- ・ 安心したまちで歩いているだけで楽しい日々を過ごしていると思います。
- ・ 自分の好きな仕事についていたい。
- ・ 美濃加茂市には、住んでいないかもしれないけど、この町を大切にしていきたい。
- ・ 家族で楽しく過ごしている。
- ・ 何か職を持って働いていると思います。
- ・ 美濃加茂市で楽しく過ごしていると思う。
- ・ 和食専門店を開いている。
- ・ もし、この市に過ごしていたら、楽しく過ごしています。
- ・ 地元が可児市なので訪れることはあまりないと思います。
- ・ この町にいないと思う（多分）。
- ・ ほのぼのと過ごしていきたい。
- ・ 笑顔で過ごしています。
- ・ いろいろな施設ができて快適に過ごしていると思う。

5. 市役所の人とまちあるきした感想は？

- ・ 今まで知らなかったことも教えてもらったり、これからのこの町を想像できた。
- ・ 市役所の方の話が詳しいので、より話が分かりやすかった。
- ・ いろいろな事を教えてもらい、とても楽しかったです。
- ・ 私では気づかないことを教えてくださったので、うれしかったです。
- ・ 自分の知らない美濃加茂を知ることができて、楽しかったです。
- ・ 私たちが普段、住んでいる町でも知らないことがたくさんあった。
- ・ 説明とか分かりやすくて、楽しかったです。
- ・ 「こんな所があったんだ！！」とまだ知らない美濃加茂を知れた。
- ・ 新しい発見が楽しかった。
- ・ 何回も行った所でも自分が知らないことも多くあり、楽しかった。
- ・ 詳しいことを教えてくれて助かりました。
- ・ 色々な話ができて楽しかったです。
- ・ 大変だった。けど楽しかった。
- ・ 中央図書館を初めて知った。
- ・ 知らなかったことが知れて良かったです。
- ・ 西館や分庁舎など、初めていった所もあって、良い経験になりました。

6. 新しい市役所で働いてみたいと思いますか？

- ・ 新しい市役所は、みんなにとって大切な場所になると思うから、働いてみたい。
- ・ 今まででは思っていなかったけど、少し興味はあります。
- ・ 少しだけ興味を持ちました。
- ・ 働いてみたいです。
- ・ 機会があれば。
- ・ とってもきれいでいい施設になったらいいと思う。
- ・ 思います。
- ・ 働くというよりも利用をしていきたい。
- ・ 思う。明るく楽しい場所になると良い。
- ・ 調理の方へ行くので思いません。
- ・ 考えます。
- ・ 思わないけれど、来てみたいとは思いますが。
- ・ 少し思った。この町を変えたいと（夢は違うけど）
- ・ 思います。
- ・ とっても思います。
- ・ 特に思いません。

7. その他、なんでも

- ・ 美濃加茂市のまちあるきは、またやりたい！
- ・ 今回の思いが現実になったらうれしいです。
- ・ 今後の市について考えれて楽しかったです。
- ・ 今日一日、大変楽しかったです。ありがとうございました。
- ・ 30年後のことをたくさん考え、深められた。
- ・ 今回は、本当に楽しかったです。ありがとうございました。
- ・ とっても楽しく、自分の意見をたくさん話すことができました。一日、ありがとうございました。

5. おわりに

中高生が一緒になって、美濃加茂市の30年後の将来像と、その中で市役所、市庁舎のあるべき姿を考えました。「つながり」「交流」をキーワードとしてとらえているようでした。

ワークショップ形式で話し合うことで、リラックスし、お互いの意見を聞きあい、話し合うことができました。楽しかったという感想が多いのは、このためであると考えられます。また、市役所の現状を歩いて確かめたこと、情報を得たことが強く印象に残っているようです。まちあるきで市役所と自分との距離が縮まったようです。

中高生が考えた新庁舎の姿を基本構想策定委員会の7つのコンセプトで分類すると、中高生ならではの意見、特徴がありました。現実を見た鋭い意見等も出てきました。

主な特徴は、以下の8点です。

【みんなが使いやすい】

- ① 支所を充実させて、本庁舎の機能を特化させる。

「同じ機能を複数設け、行きやすい市役所」という表現をしていますが、初めて市役所に来る中高生もいて、自宅から身近になることを望んでいるようです。

- ② 市の中心部または、駅の近くに庁舎があるとよい。

みんなが行きやすい場所にあれば、行きやすいだろうと考えていました。

【市民が一日過ごせる/ほっとできる】

- ③ 市役所の庁舎内にカフェなどを置くことは、考えていない。

庁舎内にあっても営業が継続できない場合が少なくないことを指摘しており、むしろ、民間の活力を利用するのであれば、カフェなどは市庁舎に隣接させるほうが効率的であると言っています。

- ④ キッズスペースを設ける。

幼い頃に母親と市役所に来たことがある中高生が、じっと待っているのがとても苦痛だったという体験をもとに意見が出され、賛同した中高生がいろいろなアイデアを出しました。

- ⑤ 小学生に中高生が得意なことを教える場がある。

働く世代が「安心して小学生が一日いられる市役所」というのを提案していたことを受けて、中高生、大学生が得意としていること（部活でやっていること、学校で学んでいることなど）を小学生に教えるという意見が出ました。小学生が喜んでくれるならやってみたいという意見が多くでました。

【自由に使うスペース/ビジネス交流】

- ⑥ 「交流」がキーワード

外国、他の人とのコミュニケーション・スペースとして、学生同士が交流できる場としても捉えていました。

【将来変化する機能性】

- ⑦ 太陽光等を活用した環境に配慮した建物

庁舎内が暗く、入りにくいという感想をもっています。節電しても太陽光を活用して明るい庁舎内となるような環境配慮型の建物を希望していました。

【情報発信基地】

- ⑧ 市役所のことを知る。

中高生には、市役所がどのような事務をしているのか、扱っている事柄についての知識がありませんでした。みんなが住んでいる美濃加茂市なので、もっと市役所の仕事を知るにはどうしたら良いかという話題になりました。そこで、教科書になっていれば、勉強するだろうという意見にまとまりました。

この他、場所や建物についても活発な意見が出ました。

6. 參考資料

参加者名簿

学校名	学年	氏名
西中学校	2年	後藤 楓
	2年	高井 聖也
	2年	福井 萌々香
東中学校	2年	瀬瀬 穂高
	2年	高橋 一輝
	2年	今井 つかさ
双葉中学校	2年	中尾 匠
	2年	堀部 早希
美濃加茂中学校	2年	瀬口 七海
	2年	吉田 琴律
加茂高校	2年	林 もも香
	2年	馬田 さわみ
加茂農林高校	3年	平井 ゆず
	3年	可児 優芽
美濃加茂高校	3年	中村 優真
	3年	水谷 直樹

計16名（中学生10名＋高校生6名）



プログラム

	時間	内容
0	9 : 30～10 : 00 (30分)	受付 ・受付終了後、美濃加茂市の地図に学校の場所等をマーク（アイスブレイクで使用）
1	10 : 00～10 : 30 (30分)	オリエンテーション ・あいさつ、趣旨説明 ・自己紹介（アイスブレイク） 名前のキャッチボール（お手玉） ・4～5人のグループ分け（中高生混合） バースデーサークル（男女比、学年比等は、後で検討、調整する）
2	10 : 30～11 : 30 (60分)	まちあるき ・グループ単位でまちあるき 4グループ、別々のコースとする。 コース順路、各地点での説明のポイントは施設経営課で作成 学生は感想などを記入する紙をもつ
3	11 : 30～12 : 00 (30分)	グループワーク①【まちあるきのまとめ】 感想などを模造紙にまとめる 地図の拡大コピー（A3×グループ数）
4	12 : 00～13 : 00 (60分)	昼食
5	13 : 00～13 : 05 (5分)	教育長あいさつ
6	13 : 05～13 : 40 (35分)	グループワーク② 【美濃加茂市、どんなまちにしたい？】 ・30年後の美濃加茂市を考えよう
7	13 : 40～14 : 00 (20分)	ポスターセッション グループワーク②の成果を見ながら意見交換
8	14 : 00～14 : 15 (15分)	休憩

9	14 : 15～14 : 35 (20分)	グループワーク③ 【30年後の美濃加茂市の中で、市民にとって市役所はどんな場所だといいいのかな？】 ・グループで話しあう
10	14 : 35～14 : 55 (20分)	メンバーチェンジ【30年後、こんな市役所がいいな】 ワールドカフェ風にメンバーチェンジ ・セッション①他のグループへ
11	14 : 55～15 : 30 (35分)	ブラッシュアップ⇒A2サイズ用の紙にまとめる ・セッション②もとのグループへもどって、ブラッシュアップ →A2サイズの用紙にまとめる
12	15 : 30～15 : 40 (10分)	発表
13	15 : 40～15 : 50 (10分)	ふりかえり 輪になって、全員で一言感想を言う
14	15 : 50～16 : 00 (10分)	あいさつ 事務連絡、アンケート、集合写真

5. 外国人

(1) 概要

- ① 日時：平成 29 年 8 月 20 日（日） 13:30～14:30
- ② 場所：美濃加茂市生涯学習センター 調理室
- ③ 出席者：

	参加者数	参加者
外国人市民（市内 在勤を含む）	7名	フィリピン国籍 5名（通訳者含む） ブラジル国籍 2名（通訳者含む）
ファシリテーター	1名	（株）ソーシャルアクティ 林
市	5名	企画課 : 井戸係長、庄司 施設経営課 : 酒向課長、田口係長、小林



(2) ワークショップでの意見

ワークショップで出た意見を「かわらばん vol13」の分類に従って、グループ分けしました。

■災害にとっても強い／防災（市民を守る）

◇場所

- ・ 木曾川から離れた場所で災害の時に避難できる場所。
外国人は何かあったらまず、市役所へ行く。

災害にとっても強い／防災（市民を守る）



■みんなが使いやすい

◇バリアフリー

- ・ バリアフリー

◇高齢者にもやさしい

- ・ 認知症の人にもやさしい。
- ・ 高齢者に優しい場所。

◇トイレ

- ・ みんなに優しいトイレ（洋式）に
- ・ トイレを広く。
- ・パウダールーム的な場があるといい。
- ・ おむつ交換できるトイレ（ゴミ箱も）
- ・ 手洗いの洗面器をもう少し高い位置にしてほしい。

◇通訳

- ・ 受付に通訳を置いてほしい。（受付でワンストップ）
- ・ 通訳は一か所にいてほしい。（現在は4人が一か所、一人は他の場所にいるので相談しづらい）
- ・ 通訳に直接、聞きたい。（タブレットはプライバシーが守れない。行きたい所を説明しづらい。など）



■市民が一日過ごせる／ほっとできる

◇外国人も安心していられる

- ・ 国際カフェ
- ・ 外国の料理を試す場
- ・ 国際交流協会が中にある。

市民が一日過ごせる／ほっとできる



■自由に使うスペース／ビジネス交流

◇子どもが一人でいられる、居場所がある

- ・ 子どもたちが読書できる場があるといい。
- ・ 子どもが飽きずに過ごせるスペースがほしい。

◇ビジネス交流

- ・ 仕事を探せる（アドバイス、バイト、内職）。

自由に使うスペース／ビジネス交流

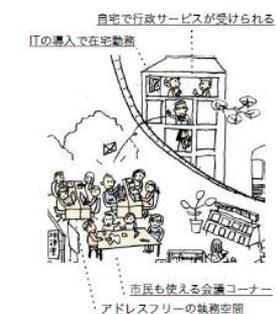


■将来変化する機能性

◇機能を一か所にまとめる

- ・ 本庁舎と分庁舎が同じ建物の中にある（市民課と教育委員会）
初めて来る人（場所や生き方がわからない）や雨の日・暑い日など大変
- ・ 1つの建物に集中させる。
- ・ 別の建物でない方が良い。
- ・ 生涯学習センターを分けては？これも市庁舎に入れる？

将来変化する機能性



■情報発信基地

◇美濃加茂市の特産

- ・ お土産を売る場所（故郷や友人のところへ持って行く）

情報発信基地



■楽しい広場

◇外国人も自由に使える

- ・ 外国人同士が交流できる（国際交流協会のような）。
- ・ 楽しい広場で外国の店を出してもらいたい（屋台など）。

◇子どもも大人も

- ・ 美術館や博物館で子どもも大人も楽しめる場所
- ・ 足湯・温泉（一日過ごせる、可児からも人が来る）



■まちの中に人の流れができる

- ・ 市役所はもっと市の中心に。
- ・ 公共交通を充実させる。
- ・ わかりやすい、行きやすい場所が良い。



■その他

◇国際交流

- ・ 自立できるくらいの日本語を勉強できるところがほしい。
- ・ 日本人にも英会話が勉強できる場があるといい。

◇外国人学生の困りごと

- ・ いじめなどの相談窓口がほしい。
- ・ いじめられた人のクラス（学校）がほしい。

◇建物の外観

- ・ 白く明るい建物にしてほしい。

アンケート

4、基本構想「かわらばん」をご覧になったご感想をおきかせください

- ・ 基本的な計画（注：かわらばん VOL.3 のイラスト）は、日本人にとってのみ利益のあるものではなく、国籍を問わず全ての市民にとって利益のあるものであることに、外国人として気付いた。
- ・ 大計画であり、未来にとってよい。新庁舎は災害に耐えうるものにしなければならない。
- ・ 災害にとっても強い市役所は必要。外国人も日本人の市民も何かあったらすぐ「市役所」と考える。特に建設場所もよく考えるべき。
- ・ 書かれている全てのアイデアが良いものである。全て地域住民のためになる。
- ・ 「かわらばん」は、良い考えだと思います。
- ・ 良いと思います。

5、言い足りなかったこと、言いたかったけれど言えなかったことはありますか？

- ・ 運動やヨガのできる場所を追加したい。
- ・ 将来世代を考えるべき。より広い駐車場と遊び場が必要。
- ・ 言葉のカベをなくしたり積極性を促進するために、地域住民のために様々な活動があると良い。
- ・ 看板は翻訳にして欲しい。

6、その他、お気づきのことなどありましたらご記入ください。

- ・ 色々考えた方がいい。皆さんのために。
- ・ がんばりましょう。

6. 障がい者

(1) 概要

- ① 日時：平成 29 年 8 月 25 日（金） 14:00～15:00
- ② 場所：美濃加茂市生涯学習センター 203
- ③ 出席者：

	参加者数	参加者
障がい者及びその関係者	15名	岐阜県身体障害者福祉協会美濃加茂支部 3名 可茂地区肢体不自由児父母の会 2名 ライン盲人会 8名（ガイドヘルパー3名含む） その他 2名
ファシリテーター	1名	(株) ソーシャルアクティ 林
市	6名	経営企画部：酒向部長 企画課：井戸係長、庄司 施設経営課：酒向課長、田口係長、小林



(2) ワークショップでの意見

ワークショップで出た意見を「かわらばん vol. 3」の分類にしたがってグループ分けしました。

■災害にとっても強い／防災

- ・ 避難所、いざという時頼れるように。
- ・ 災害に強い場所に！（特に水害）
- ・ 福祉避難所を充実させてほしい。特に橋を越えないところに。



■みんなが使いやすい

◇バリアフリー

- ・ バリアフリーにしてほしい。
- ・ 視聴覚障がい者は、庁舎の近くに地下道や音響シグナル、点字ブロックなどをつけて、ヘルパーなしでも新庁舎へ来れる様に。
- ・ 中途失明の方もあるので、点字が読めない人もいますので、CD、カセットテープなどで媒介してほしい。

◇ソーシャル・インクルージョン

- ・ 福祉体験ができる場所がほしい。(文化の森) バリアフリーの意味が分かると良い。
- ・ 普通の学校と特別支援学校がもっと交流できるようにしてほしい。学活で一緒に遊ぶのがいいかも。誰かを呼んで、みんなで遊ぶのも良い。
- ・ 支援学校に普通の学校の子が来てほしい。
- ・ 福祉作業所のスペース（場）や展示販売の場があると良い。
- ・ (障がい者も健常者も) 子どもたちを遊ばせるスペースがほしい。
- ・ 障がい者の子どもたちが安心して遊べる場所がほしい。



◇通路

- ・ もっと広い通路に。
- ・ 段差のない通路に。
- ・ 歩きやすくしてほしい。
- ・ 通路に物が置かれてない方が良い。

◇エレベーター

- ・ エレベーター、あった方が良い！
- ・ 庁舎内エレベーターをできるだけたくさんつける。
- ・ エスカレーターはあぶないので、エレベーターの方が良い。
- ・ エレベーターに音声ガイドをつけてほしい。

◇点字

- ・ 点字表記のある自販機を公共施設に置く。
- ・ 市役所裏の点字ブロックがわかりにくい。
- ・ 文章は点字で表記してほしい。バリアフリーであること。

◇目的のところへ行きやすい、相談しやすい

- ・ ていねいに案内してくれる人。
- ・ 各課へも足を運べるように入口に示してくれる所が欲しい。

■市民が一日過ごせる／ほっとできる

◇親しみのある市役所

- ・ 市役所はカタクルシイ。もう少し親しみのある場所になると良い。

◇食事、カフェ

- ・ (屋上にビアガーデンなど) 市民のいやしの場をつくる。
- ・ 春日井市の市役所は、市役所の中にレストランが入っています。(バイキング) 是非、美濃加茂市役所の中にできると良いですね。

◇トイレ

- ・ 公衆のトイレを作ってほしい。

◇カフェじゃなくても

- ・ 水分補給ができる場所が欲しい。(バス停、神社、公園など)

■自由に使うスペース／ビジネス交流

- ・ 市民が小会議(打ち合わせ)をする所がほしい。



■将来変化する機能性

- ・ 住民課は残してほしい。(障がい者にとっては必要)
- ・ 人口の増減によって建物の大きさを変える。
- ・ 市町村の合併によって建物の大きさが変わる。



■情報発信基地

- ・ 点字変換機が活用されていない。



■楽しい広場

■まちの中に人の流れができる

- ・ 市役所は歩いて行ける所があると良い。
- ・ 体の不自由な人のために、できるだけ近い所に置く。
- ・ 本庁舎、分庁舎、西館を一つにまとめる。

◇駐車場

- ・ 駐車場を広く (置く位置も検討)。
- ・ 今の場所、庁舎の一階を駐車場に。
- ・ 車1台のスペースを広くしてほしい。

◇公共交通

- ・ 補聴器が高すぎる。タクシー代も高いです。市バスの便利さを考えてほしい。
- ・ あい愛バスの無料を続けてほしい。
- ・ あい愛バスの行く場所を増やしてほしい。

◇場所

- ・ 福祉会館に近い方がなごめる感じがします。(市役所は硬い感じがするので)
- ・ 図書館も近いと良い。



■その他

◇サービス

- ・ 市の職員を増やしてサービスが行き届くように。
- ・ 月の中で1回くらいは日曜日も窓口をあけてほしい。家族に頼みごとをしても仕事していると平日に手続きができないので。
- ・ 何度も手続きに来るのが面倒。提出する書類等は一度にまとめてほしい。
- ・ 診断書の一律化。補助してほしい。現在は、病院によって診断書の値段が違う。

点字

- ・ 郵送される書類は点字で、またはTELで教えてほしい。
- ・ 市からの報告を点字でほしい。

◇外観・建物当等

- ・ お洒落な建物に。
- ・ とにかく新しい建物にしてほしい。
- ・ 早く（3～5年後）に新庁舎を完成させて。
- ・ みんなで共有できる構想にしてください。

◇その他

- ・ ライン支部から福祉課への要望があまり実現されていない。
- ・ 点字ブロックのはがれがある。（「コノミヤ」の交差点近く。駅前通り「オオミヤ」近く。）
- ・ 市職員さんの洗面所は市民利用と同じでない方がよい。
- ・ 「後見人」の相談窓口があるとよい。

アンケート

1. 基本構想「かわらばん」をご覧になった感想をお聞かせください。

- ・ 家に届いてないので、見たことがないです。絵にかいてあることができるくらい広い場所があるかどうかです。たぶんないのでは。
- ・ 強い建物を造ることが大切！通路が広いことも大事。自由にゆったりできる場所が必要。
- ・ 福祉課は1階の出入り口に近い所がいい。トイレは洋式がいい。
- ・ 災害に強い！がいい。玄関入ってすぐに受付があるので助かる（分からない人が行った時助かる）。情報を受ける側（高齢者が対応できない、ITのリテラシーが低い、馴染みがない）の対策をどうするのか？
- ・ とても良い。
- ・ 皆んないろいろな意見があるなと思った。色々な意見をまとめてもらって、皆んなが幸せを感じられる庁舎にしてほしいです。
- ・ 少ない時間でしたが、自分達の住む市なので、是非また参加させて頂けるといいです。
- ・ 実現できる日が一日でも早いといいなあと思います。年齢がだいぶ上の人のもも知れて良かったです。

2. 言い足りなかったこと、言いたかったけれど言えなかったことはありますか？

- ・ 災害が起きたとき、すぐに頼れる場所を、市内全域にほしい。みんな駆け込む場所。
- ・ 身障者も健常者も、市民ひとり一人が使いやすい場所がいい。エレベーターを増やしてほしい。
- ・ 洋式トイレを増やしてください。市役所の中に喫茶室がほしい。
- ・ 庁舎にトイレを増やしてほしい。
- ・ 親亡き後への不安を抱える父母が多く、不安を解消する為に、年金、後見人などに注力する相談窓口が必要。
- ・ 障がいの子どもの事で言いたい事はたくさんあります。理想と現実は違いますが…。少しでもこういう子たちが生きやすい市になってほしいです。
- ・ どんな事を言っているのか？ただ漠然としていましたが、とても楽な気持ちで参加できました。これだけでは、市民の人の中には、福祉の仕事についていられる方も多いです。そんな人の意見も大事じゃないでしょうか？
- ・ 安心して住める場所（市内）であってほしい。三和町であろうとも。

3. その他、お気づきのことなどありましたらご記入ください。

- ・ 手すりもしっかりつけてほしい。
- ・ 早く造ってほしい。しっかりした建物を3年後には完成！
- ・ このような場をまた企画してほしい。
- ・ 知らない人と話をして、年齢が上で、これから先のことが知れて良かったです。

おわりに

それぞれの視点からの新庁舎整備に対する意見は、その立場であるからこそ出てくると思われるものでした。

自治会からは、特に、より地域に密着できる支所の機能の充実とそのハブとなる本庁舎機能が求められていること、また、昭和58年の洪水の経験を基に場所や建物に対する災害への対応を求める意見がありました。

働く世代からは、小3の壁と言われる学童保育が終わる小学校4年生からの夏休みの子ども達へのプログラムを安心な市役所で行う要望と市役所までのアクセスと、被災したときには、市役所が復旧復興の拠点となる設計が求められていました。

中高生からは、将来を担うことを踏まえ、現実を見据えた厳しい指摘もありました（中高生編おわりに、を参照）。

外国人からは、災害時の外国人の行動予想として、避難所よりも市役所へ行くのでそれに対応できる場所の選定が求められること、母国語・英語・日本語などの教育の充実とそのスペースの確保が必要なことなどがありました。

障がい者からは、バリアフリーとはどのようなことなのかが具体的に出されました。さらに一歩進んで、ソーシャル・インクルージョン（社会的包摂）を体現する庁舎であることが提案されました。

災害時に機能する庁舎、子どもを連れていったときに退屈しないスペース、広い通路、広い駐車場、バリアフリーなどが5つの団体で共通していました。

基本構想のレベルだけでなく、具体的な庁舎の設計に関する事項にも様々な視点からの貴重な意見がありました。

今後の検討の際にもご想起ください。